

市内経済を復興し、賑わい創出を目指して



「氣比の杜～未来へのa・ka・ri～」のLEDキャンドル・月のオブジェ



氣比神社の杜

「未来へのa・ka・ri」

「氣比神社にのぼる月」が『日本百名月』に認定されたことを祝するとともに、新型コロナウイルス感染拡大の収束を願い、市内経済の復興に繋げることを目的として、10月30日に当イベントを開催しました。

今回は、昨年までの開催と同様に、正面大鳥居から参道間に、企業・店舗による計117個の協賛ガラス灯籠、又、神宮内敷地に月のオブジェを設置し、その周辺にLEDエコキャンドルを散りばめ、「癒しの空間」及び「未来への希望」に向けた演出を行いました。

つるが旨いもん ナンでもマルシェ

つるが旨いもん ナンでもマルシェを、氣比神社前交差点より本町1丁目交差点をメインに開催し、当日は天候にも恵まれ、2日間で約千八百名の方々がご来場されました。

本年度は、『ハロウィン』をテーマに開催し、小さなお子さんから幅広い年齢層で、人気アニメのキャラクターなどの仮装をしてイベントを盛り上げて頂きました。

キッチンカー、テイクアウトコーナー、マルシェコーナーの3部門に分け間隔を取りながら、テイクアウトの商品を中心に行いました。

スタンプラリーでは、商店街を楽しく歩いて頂く事を目的に実施し、氣比神社から敦賀駅まで約350名の方々が、仮装をしながら参加されました。

今回は、コロナ禍での企画開催となり、連携調整が不十分な中、関係者の皆様には、大変ご迷惑をお掛け致しましたが、本町1丁目商店街をはじめ、関係者のご協力・ご支援により実施する事が出来ました。
有難うございました。

(写真は次ページ)